



吉野瀬川ダム竣工

1986年の事業採択から40年を経て、越前市で整備が進められてきた吉野瀬川ダムが完成。6月7日に竣工式が執り行われ、知事をはじめ国土交通省、地元関係者など約200名が出席し完成を祝いました。ダム湖の名称は、公募により決定され、かつて水害や水不足から地域を救ったとされる龍神伝説にちなみ、「吉野瀬龍神湖」と命名。地域の歴史や自然が感じられる、親しみやすい名称として、これから大切に受け継がれていくことが期待されます。



こども応援サポーターとの意見交換会



県では、さまざまな家庭環境に応じた子育て支援を進めるため、民間で活躍する人材を「こども応援サポーター」として任命。6月15日の知事との意見交換会では、「体験格差の解消などひとり親家庭の支援や子どもの居場所づくり」など、サポーターが現場での活動を通じて感じた課題や情報発信のあり方について意見が交わされました。現場の声や当事者の視点を踏まえ、よりきめ細かな子育て支援の充実につなげていきます。

知事の活動を伝えるコーナー



武生商工高校視察

知事自らが現場で「見て、触れて、汗をかく」体験を通じて、県民の声を政策に生かす「知事の現場実践プロジェクト」。その一環として、6月16日、石田知事が武生商工高校を視察しました。知事も生徒とともに作業に取り組みながら交流し、校舎設備も見学。生徒の主体的な学びに触れた知事は「地域の未来を担う人材が、ここ福井で育っていることを大変心強く感じた」と語り、教育環境を整え、生徒の学びを後押ししていく考えを示しました。

